



開催形態

ライブ配信

2025年10月11日(土) 12:55~17:10

12:55 開会

13:00 シンポジウム (各30分)

座長：金沢大学  
近畿大学小野 賢二郎 先生  
石井 一成 先生

## ◆ 認知症/AD診療におけるバイオマーカー検査Up-to-date ◆

アミロイドPET検査の立場から

藤田医科大学

乾 好貴 先生

Aβバイオマーカー検査の立場から

東京都健康長寿医療センター研究所

石井 賢二 先生

神経病理の立場から

広島大学

松原 知康 先生

総合討論

15:00 休憩(10分)

15:10 指名講演(30分)

座長：福井大学

岡沢 秀彦 先生

## 虚血性脳血管障害における脳循環計測

杏林大学

田中 洋次 先生

15:40 休憩(10分)

15:50 パネルディスカッション (75分)

座長：旭川医科大学  
名古屋大学木下 学 先生  
南本 亮吾 先生

## ◆ 神経膠腫の診療におけるアミノ酸PETイメージングの現状と課題 ◆

FACBC PETを用いた悪性神経膠腫診断と手術戦略の再構築

香川大学

三宅 啓介 先生

神経膠腫が疑われた症例に対するアミノ酸PETイメージングの使用経験

横浜市立大学

立石 健祐 先生

総合討論

17:05 閉会

\* 講演当日17時05分までの入室で、22時00分まで追いかけて再生が可能です。なお、終了後のオンデマンド配信はございません。

開催形態

オンデマンド配信

2025年10月1日(水)10:00~11月28日(金)17:00

症例検討

山梨大学

進藤 淳彦 先生

この症例をどう考えますか?~診断に迷った症例~【抗Aβ抗体薬処方への適否における診断のポイント】

話題提供 I

国立循環器病研究センター

立石 恵実 先生

医療連携推進のポイント①~放射線科の立場から~【アミロイドPET検査の受け入れ体制と運用の工夫】

話題提供 II

東京都健康長寿医療センター

井原 涼子 先生

医療連携推進のポイント②~診療科の立場から~【抗アミロイドβ抗体薬診療のための医療連携】

教育講演 I

国立がん研究センター中央病院

伊藤 公輝 先生

アキュミンPET画像解析、読影のポイント

教育講演 II

大阪大学医学部附属病院

神谷 貴史 先生

放射線の基礎知識と放射線防護の実運用~理論に基づいた放射線被ばくの低減~

第41回Brain Function Imaging Conferenceのご登録はこちらから  
詳細は裏面をご参照ください。

# 事前視聴登録のご案内

## STEP 1

アドレス入力もしくはQRコード読込で  
Webサイトにアクセスください。

URL [lpage.nmp.co.jp/bfic](http://lpage.nmp.co.jp/bfic)



## STEP 2

事前視聴登録フォームに沿って、  
情報入力をお願いいたします。



## STEP 3

登録完了画面が開きます。  
ご登録いただいたメールアドレスに、ライブ配信・オンデマンド配信いずれも  
ご視聴いただける視聴コードをお送りします。

※登録完了メールは必ずご確認賜りますようお願い申し上げます。  
ご登録完了後24時間以内に登録完了メールを差し上げます。  
※一部、Gmail等をご利用の先生方には弊社からのメールが届いていない事象が発生しております。  
登録完了のメールが届いていない場合は、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。  
(問い合わせ先) マーケティング部 BFIC担当 TEL 03-5634-7404 / MAIL [mkt@nmp.co.jp](mailto:mkt@nmp.co.jp) (平日9:00-17:30 / ライブ配信当日10:00-18:30)

## BFIC専用サイト

URL [bfic.nmp.co.jp](http://bfic.nmp.co.jp)

視聴コード 登録完了後、メールにてお知らせいたします。



●10月11日(土)ライブ配信当日のご不明点はコールセンターまでお問い合わせください。▶▶ TEL 050-3186-4559

## 第41回ブレイン・ファンクション・イメージング・カンファレンス -脳機能画像研究会-

### 日時

2025年10月11日(土) 12:55~17:10

### 開催形態

**ライブ配信**

### 日時

2025年10月1日(水) 10:00~11月28日(金) 17:00

### 開催形態

**オンデマンド配信**

日本核医学会3単位、日本核医学専門技師認定機構5単位の認定を受けております。  
ライブ配信の聴講者には、証明書を発行いたします。  
証明書は認定単位取得の証明に使用できます。